



メルセデス SUV の中核モデル

Press Information

2023年11月20日

新型「メルセデス AMG GLE 63 S 4MATIC+」および 「メルセデス AMG GLE 63 S 4MATIC+クーペ」を追加

- ・ 内外装デザインを刷新
- ・ 対話型インフォテインメントシステム「MBUX」と「MBUX ARナビゲーション」を標準装備
- ・ トランスペアレントボンネットを標準装備

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都品川区)は、新型「メルセデスAMG GLE 63 S 4MATIC+」および「メルセデスAMG GLE 63 S 4MATIC+クーペ」を発表し、本日より全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて発売します。

「GLE」は、その前身の「Mクラス」が1998年に誕生して以降、進化を遂げ、SUVらしい力強さとスポーティネスを表現したエクステリアデザイン、上質感溢れる内装、オンロード、オフロードともに優れた走行性能を備え、「プレミアムSUV」というカテゴリーを創出しました。2015年10月には名称を現在の「GLE」に改め、EクラスファミリーのSUVとしての位置づけを強化しています。2019年6月にフルモデルチェンジした2世代目のGLEは、プレミアムSUVとしての特性はそのままに、内外装デザインを一新し、最新技術を搭載して、3列シートで7人乗りを設定し生まれ変わりました。

「GLEクーペ」は、2016年にGLEをベースに誕生したスタイリッシュでSUVらしい存在感を備えたモデルです。2020年6月にフルモデルチェンジした2世代目のGLEクーペは、SUVクーペとしての個性を引き継ぎながら、内外装デザインを一新し、最新技術と装備を搭載して生まれ変わりました。オンロードでのアジリティとオフロードでの走破性はそのままに、自然対話型インフォテインメントシステム「MBUX(メルセデス・ベンツユーザー エクスペリエンス)」と安全運転支援システムを備え、利便性も向上しました。

エクステリアデザイン

主な変更点は以下の通りです。

よりシャープでメルセデスSUVの統一感ある新デザインのヘッドライト

よりシャープな印象を与える新デザインのテールライト

新デザインのボンネットエンブレム

インテリアデザイン

メルセデス・ベンツの最新世代のステアリングホイールも採用しています。ナビゲーションやインストルメントクラスター内の各種設定や安全運転支援システムの設定を全て手元で完結できる機能性も有しています。さらに、従来はタッチコントロールボタンへの接触やステアリングホイールにかかるトルクで判定していた、ディスタンスアシスト・ディストロニック使用時のハンズオフ検知機能のために、リムに静電容量式センサーを備えたパッドを採用しました。これにより、ステアリングホイールにかかるトルクがなくとも、ドライバーがステアリングホイールを握っていることが認識され、ディスタンスアシスト・ディストロニックの使い勝手を向上しています。

また、Burmester®サラウンドサウンドシステムを全モデル標準装備し、心地よいサウンドをお楽しみ頂くだけではなく、オンラインミュージックによるDolby Atmos®を体験頂くことが可能となります。

パワートレイン

メルセデスAMG社が完全自社開発した、最高出力612PS(450kW)、最大トルク850Nmを発揮するAMG 4.0リッターV型8気筒直噴ツインターボエンジン「M177」が搭載されます。砂型鑄造されたクローズドデッキのアルミニウムクランクケースに鍛造アルミニウム製ピストンを組み合わせることで、軽量かつ高強度なエンジンを実現しました。また、シリンダーウォールにスチールカーボン材を溶射コーティングするNANOSLIDE®摩擦低減加工を施すことで、フリクションロスを低減しています。さらに、燃料を効率的に消費するために、「Comfort」モードで走行中、エンジン回転数が1,000~3,250回転で低負荷の際に、2/3/5/8番の4気筒を休止することで燃料消費量とCO₂排出量を抑えることができる「AMGシリンダーマネジメント」も搭載しています。

2基のターボチャージャーはV型シリンダーバンクの外側ではなく内側に配置する「ホットインサイドV」レイアウトとしました。エンジンを可能な限りコンパクトにするとともに、ターボチャージャーへの吸排気経路を最適化することで、優れたレスポンスを実現します。

ISGはエンジンとトランスミッションの間に配置された、最高出力21PS(16kW)、最大トルク250N・mを発生する電気モーターで、オルタネーターとスターターの機能も兼ねています。この電気モーターと「48V電気システム」により、従来のハイブリッド車のような回生ブレーキによる発電を行い、約1kWhの容量のリチウムイオンバッテリーに充電します。エンジンが低回転時には、その電力を利用して動力補助を行うことで、高い効率性と、力強い加速を実現します。スターターが高出力な電気モーターとなることで、エンジン始動時の振動を抑え、エンジンスタートおよびアイドリングストップの際の再スタートの快適性を向上しました。

また、アイドリング時には、電気モーターの充電電流を調整することで、エンジン回転数を低回転で安定的に保つことを可能にし、効率性、快適性および静粛性に寄与します。さらに、このモーターはシフトチェンジ時にも使用され、エンジンが理想的回転数に達するまでの時間を最小限に抑えるためのアシストも行います。これによりシフトチェンジに必要な時間が短縮され、スムーズでタイムラグの少ないシフトチェンジを実現します。

新型GLE各モデルのパワートレイン

		GLE 300 d 4MATIC	GLE 450 d 4MATIC	GLE 53 4MATIC+	GLE 63 S 4MATIC+
エンジン型式		654M	656M	256	177
排気量	cc	1,992	2,988	2,996	3,982
最高出力	kW/PS	198/269	270/367	320/435	450/612
最大トルク	N・m	550	750	560	850
ISGの最高出力	kW/PS	15/20	15/20	15/20	16/21
ISGの最大トルク	N・m	208	208	200	250

新型GLEクーペ各モデルのパワートレイン

		GLE 450 d 4MATIC クーペ	GLE 53 4MATIC+ クーペ	GLE 63 S 4MATIC+ クーペ
エンジン型式		656M	256	177
排気量	cc	2,988	2,996	3,982
最高出力	kW/PS	270/367	320/435	450/612
最大トルク	N・m	750	560	850
ISGの最高出力	kW/PS	15/20	15/20	16/21
ISGの最大トルク	N・m	208	200	250

スイッチ操作1つでエンジンやトランスミッションの特性を切り替えるDYNAMIC SELECTの中に「Offroad」モードを加えています。「Offroad」モードでは、トランスミッションがオフロードモードに切り替わり、雪道や悪路での走破性を高めます。また、「DSR（ダウンヒル・スピード・レギュレーション）」も備えており、急な下り坂での安定した走行をサポートします。

AMGが開発した四輪駆動システム「AMG 4MATIC+」

高性能エンジンのパワーを四輪に最適配分するメルセデスAMGが開発した四輪駆動システム「AMG 4MATIC+」を搭載しています。走行状況に応じて100(前):0(後)から0(前):100(後)の範囲で前後の可変トルク配分を行うことで、ハイパワーを四輪へ最適に配分します。発進時はもちろん高速走行、ハイスピードコーナリング、そしてコーナーの立ち上がり加速などにおいて絶対的な安定性を誇り、思いのままのドライビングを楽しむことができます。また、「電子制御AMGリミテッド・スリップ・デフ」を装備し、走行状況に応じてロッキング機構を電子制御することでトラクションを高め、コーナー出口での加速タイミングを早める、ブレーキング時の安定性を高める、発進加速時のトラクションを高めるなどの効果を発揮します。

サスペンション

マルチチャンバーを備えた「AMG RIDE CONTROL+エアサスペンション」を標準装備しています。コーナリング時やブレーキング時には、硬いスプリングレートに瞬時に切り替えることで、高い安定性と思いのままの俊敏なハンドリングを実現します。さらに、走行状況に合わせて四輪それぞれを電子制御する連続可変ダンピングシステムを採用しています。また、ボタンを押すことで車高を上げ、駐車場のスロープなどでも気を遣わずに運転することが可能です。

最適なトラクションを実現する「AMG ACTIVE RIDE CONTROL」

高いアジリティとニュートラルなコーナリング、最適なトラクションを実現する「AMG ACTIVE RIDE CONTROL」を採用しています。前後アクスルそれぞれに配されたアクチュエーターが独立して動き、車体の安定化を図ります。電気機械式でレスポンスが速く、1秒あたり1,000回の頻度で路面の状態に対応した制御を行うことができます。

これにより、直進時にはしなやかな足回りによる快適な乗り心地を発揮しながら、コーナリングや車線変更時にはロールを効果的に抑制し、より快適でダイナミックなドライビングを可能としました。

トランスペアレントボンネット

Offroad モードでは、360°カメラシステムを使い「トランスペアレントボンネット」機能が使用できます。メディアディスプレイにクルマのフロント部分下方の路面の映像（フロントタイヤとその操舵方向を含む）を仮想的に映し出す機能で、進路上にある大きな石や深い窪みなどの障害を車外に出ることなく確認することができます。

オフロードスクリーン

オフロードスクリーンは、コックピットディスプレイおよびメディアディスプレイに情報や操作スイッチ類、さまざまな機能を分かりやすく配置する機能です。コックピットディスプレイには、車両の傾き、路面の勾配、標高、経度緯度、コンパスのほか、車速、エンジン回転数が表示されます。これに加え、メディアディスプレイには、周辺地形におけるGLEの現在の姿勢やフロントホイールの操舵角などが表示されます。これにより、オフロード走行に関連するすべての運転機能を1つの画面で簡単に操作することができます。

MBUX ARナビゲーション

車両の前面に広がる現実の景色がナビゲーション画面の一部に映し出され、その進むべき道路に矢印が表示されるAR (Augmented Reality = 拡張現実)ナビゲーションを標準装備しました。従来、目的地を設定して行先案内をする場合、地図上に進むべき道路がハイライトされますが、ARナビゲーションにより、直感的にどの道路に進むべきかを判断することができます*1。

*1: オン/オフの切り替えが可能です。オフの場合、従来どおり、地図上の道路をハイライトする画面が表示可能です。また、オンの場合は、ARナビゲーションと従来のナビゲーションが同時に表示されます。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

新型 GLE

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格*3 ()内は消費税抜き車両本体価格	
GLE 300 d 4MATIC (導入仕様モデル、ISG搭載モデル*2)	右	2.0L、直 4 直噴 ディーゼルトーボ	¥13,760,000	(¥12,509,091)
GLE 450 d 4MATIC Sports (ISG搭載モデル*2)	右	3.0L、直 6 直噴 ディーゼルトーボ	¥14,660,000	(¥13,327,273)
メルセデス AMG GLE 53 4MATIC+ (導入仕様モデル、ISG搭載モデル*2)	右	3.0L、直 6 直噴 ターボ	¥17,280,000	(¥15,709,091)
メルセデス AMG GLE 63 S 4MATIC+ (導入仕様モデル、ISG搭載モデル*2)	右	4.0L、V8 直噴 ツインターボ	¥24,180,000	(¥21,981,819)

新型 GLE クーペ

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格*3 ()内は消費税抜き車両本体価格	
GLE 450 d 4MATIC Sports Coupe (ISG搭載モデル*2)	右	3.0L、直 6 直噴 ディーゼルトーボ	¥14,800,000	(¥13,454,546)
メルセデス AMG GLE 53 4MATIC+ Coupe (導入仕様モデル、ISG搭載モデル*2)	右	3.0L、直 6 直噴 ターボ	¥18,050,000	(¥16,409,091)
メルセデス AMG GLE 63 S 4MATIC+ Coupe (導入仕様モデル、ISG搭載モデル*2)	左	4.0L、V8 直噴 ツインターボ	¥24,540,000	(¥22,309,091)

*2 ISGはIntegrated Starter Generatorの略称です。

*3: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。販売店が価格は独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。

なお、新型「メルセデスAMG GLE 63 S 4MATIC+」および「メルセデスAMG GLE 63 S 4MATIC+クーペ」には、新車購入から3年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポート/地図データ更新が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

また、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」をご用意しています。



左:メルセデス AMG GLE 63 S 4MATIC+ (導入仕様モデル、ISG搭載モデル)

右:メルセデス AMG GLE 63 S 4MATIC+クーペ(導入仕様モデル、ISG搭載モデル)

※欧州仕様のため日本仕様と異なります。

※本プレスリリースに記載されている仕様およびメーカー希望小売価格は、発行日現在の内容です。